

# 新潟県交通安全対策連絡協議会員

## <官公庁>

- 新潟県
- 新潟県警察本部
- 新潟県教育委員会
- 国土交通省北陸地方整備局
- 国土交通省北陸信越運輸局
- 国土交通省北陸信越運輸局新潟運輸支局
- 厚生労働省新潟労働局
- 新潟市
- 新潟市長会
- 新潟県町村会
- 新潟県市町村総合事務組合

## <教育関係団体>

- 新潟県小学校長会
- 新潟県中学校長会
- 新潟県高等学校長協会
- 新潟県小中学校PTA連合会
- 新潟県高等学校PTA連合会
- 新潟県専門学校協会
- 新潟県私立中学高等学校協会
- 新潟県幼稚園・こども園連盟
- 新潟県私立幼稚園・認定こども園協会
- 新潟県保育連盟

## <交通・運輸関係団体>

- 東日本旅客鉄道株式会社新潟支社
- 東日本高速道路株式会社新潟支社
- 公益財団法人新潟県交通安全協会
- 一般社団法人新潟県安全運転管理者協会
- 公益社団法人新潟県トラック協会
- 公益社団法人新潟県バス協会
- 一般社団法人新潟県ハイヤー・タクシー協会
- 一般社団法人新潟県自動車整備振興会
- 新潟県自動車販売店協会
- 一般財団法人新潟県自動車標板協会
- 一般社団法人新潟県指定自動車教習所協会
- 一般財団法人新潟県自動車練習所
- 軽自動車検査協会新潟主管事務所
- 陸上貨物運送事業労働災害防止協会新潟県支部
- 独立行政法人自動車事故対策機構新潟主管支所
- 新潟県二輪車普及安全協会
- 自動車安全運転センター新潟県事務所
- 一般社団法人新潟県交通安全施設協会
- 新潟県高速道路交通安全協議会
- 新潟市個人タクシー事業協同組合
- 一般社団法人日本自動車連盟新潟支部
- 新潟県自転車・軽自動車協同組合
- 新潟県レンタカー協会
- 新潟県ハイヤー交通共済協同組合

- 新潟県自動車車体整備協同組合
- 赤帽新潟県軽自動車運送協同組合
- 新潟県オートバイ事業協同組合
- 新潟県軽自動車協会
- 日本通運株式会社新潟支店
- 新潟県中古自動車販売協会
- 一般社団法人新潟県運転代行協会

## <報道関係>

- 株式会社新潟日報
- 朝日新聞社新潟総局
- 毎日新聞社新潟支局
- 読売新聞社新潟支局
- 産経新聞社新潟支局
- 共同通信社新潟支局
- 時事通信社新潟支局
- 日本経済新聞社新潟支局
- NHK新潟放送局
- 株式会社新潟放送
- 株式会社NST新潟総合テレビ
- 株式会社テレビ新潟放送網
- 株式会社新潟テレビ21
- 株式会社柏崎コミュニティ放送
- 長岡移動電話システム株式会社
- 株式会社エフエムラジオ新潟
- 燕三条エフエム放送株式会社
- 株式会社けんとう放送
- 株式会社エフエム新津
- エフエム角田山コミュニティ放送株式会社
- 株式会社エフエム雪国
- 株式会社エフエムしばた
- 株式会社エフエムとおかまち
- エフエム魚沼株式会社

## <青少年・福祉関係団体>

- 社会福祉法人新潟県社会福祉協議会
- 日本ボーイスカウト新潟連盟
- 新潟県青少年健全育成県民会議
- 一般財団法人新潟県民生委員児童委員協議会

## <その他関係団体>

- 新潟県石油業協同組合
- 日本郵便株式会社信越支社
- 一般社団法人新潟県商工会議所連合会
- 新潟県商工会連合会
- 新潟県中小企業団体中央会
- 一般社団法人新潟県銀行協会
- 全国交通運輸労働組合連合新潟県支部
- 一般社団法人新潟県農業会議

- 新潟県農業機械商業協同組合
- 新潟県農業共済組合
- 新潟県農業協同組合中央会
- 全国共済農業協同組合連合会新潟県本部
- 全国農業協同組合連合会新潟県本部
- 新潟県信用農業協同組合連合会
- 新潟県酪農業協同組合連合会
- 東北電力ネットワーク株式会社新潟支社
- 新潟県酒造組合
- 新潟県卸酒販組合
- 新潟県小売酒販組合連合会
- 新潟県森林組合連合会
- 新潟県漁業協同組合連合会
- 公益財団法人新潟県生活衛生営業指導センター
- 新潟県すし商生活衛生同業組合
- 新潟県旅館ホテル生活衛生同業組合
- 新潟県料理生活衛生同業組合
- 新潟県社交飲食生活衛生同業組合
- 一般財団法人新潟県老人クラブ連合会
- 公益財団法人にいがた産業創造機構
- 新潟県医師会
- 公益社団法人新潟県薬剤師会
- 一般社団法人新潟県歯科医師会
- 公益社団法人新潟県看護協会
- 新潟県土地改良事業団体連合会
- 一般社団法人新潟県建設専門工事業団体連合会
- 一般社団法人新潟県空調衛生工事業協会
- 一般社団法人新潟県LPガス協会
- 一般社団法人新潟県解体工事業協会
- 一般社団法人新潟県産業資源循環協会
- 新潟県住宅供給公社
- 一般社団法人新潟県建設業協会
- 一般社団法人新潟県砂利砕石協会
- 新潟県生コンクリート工業組合
- 新潟県電気工事工業組合
- 一般社団法人日本建設業連合会北陸支部
- 一般社団法人新潟県設備設計事務所協会
- 一般社団法人新潟県電設業協会
- 一般社団法人新潟県高圧ガス保安協会
- 新潟県印刷工業組合
- 公益社団法人新潟県宅地建物取引業協会
- 新潟県信用組合協会
- 一般社団法人新潟県警備業協会
- 新潟県信用金庫協会
- 日本通信株式会社
- 新潟県生活協同組合連合会

(令和6年8月1日現在  
133推進機関・団体、順不同)

令和6年

# 秋の全国交通安全運動

## 新潟県実施要綱

令和6年度「止まって！横断歩道キャンペーン」取組重点期間

令和6年9月21日（土）～9月30日（月）

### 1 実施期間

- 運動期間 9月21日（土）～9月30日（月）までの10日間
- 交通事故死ゼロを目指す日 9月30日（月）

### 2 目的

この運動は、夕暮れの早まりと秋の行楽期が重なる時期に交通事故が多発することから、広く県民に交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けることにより、交通事故防止の徹底を図ることを目的に実施します。



新潟県交通安全マスコット  
ルルちゃん

### 3 スローガン

『 秋の道 ゆとりとマナーで 事故ゼロへ 』

### 4 運動重点

- ① 反射材用品等の着用推進や安全な横断方法の実践等による歩行者の交通事故防止  
横断歩行者の安全確保 ～渡るよサインの活用～（新潟県重点）
- ② 夕暮れ時以降の早めのライト点灯やハイビームの活用促進と飲酒運転等の根絶
- ③ 自転車・特定小型原動機付自転車利用時のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底

### 5 運動の進め方

県、市町村及び関係機関・団体は、相互に連携を密にして、それぞれの実情に即した実施計画を策定して、積極的な広報・啓発活動を行い、県民の交通安全意識の高揚が図られるよう、実効的な運動を展開しましょう。

新潟県交通安全対策連絡協議会

## 皆様からの「かぶろっと！宣言」を募集しています

県では、本年4月から自転車ヘルメット着用促進県民キャンペーンを実施しています。

県民、企業・団体の皆様からヘルメット「かぶろっと！宣言」を募集しています。

皆様自身やご家族で、また会社や団体、学校などで、ヘルメット着用促進にご賛同いただき、その思いを「宣言」としてお寄せください。

宣言される方は、新潟県自転車ヘルメット着用促進県民キャンペーン公式サイトからご登録をお願いします



特設サイトはこちら

## 重点1 反射材用品等の着用推進や安全な横断方法の実践等による歩行者の交通事故防止 横断歩行者の安全確保～渡るよサインの活用～（新潟県重点）

### 横断歩行者の保護は、ドライバーの義務です！

- ◎ ドライバーは歩行者の動きをよく確認し、必要に応じて速度を落とすなど、「思いやり」の気持ちをもって運転しましょう。
- ◎ 路面に標示された「**ダイヤモンド**」は、その先に横断歩道があることを意味します。  
（※周辺状況により設置されない場合もあります。）
- ◎ 横断歩道付近の歩行者の動きには特に注意し、横断歩行者がいないことが明らかな場合を除き、横断歩道の手前で停止できるように減速、横断者がいる時は**必ず横断歩道の直前で一時停止**しましょう。



### 歩行者も安全確認、横断時は「渡るよサイン」の活用！

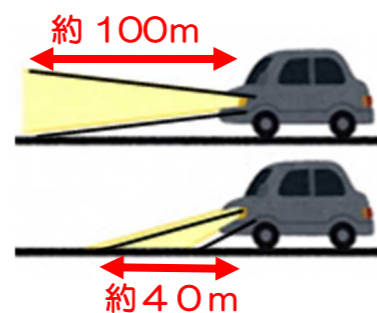
- ◎ 夜間歩くときは、運転者から見えやすいように、明るく目立つ色の衣服を着用したり、靴、衣服などに夜光反射材を身に付けるようにしましょう。
- ◎ 歩行者は、横断歩道や信号機が近くにあるところでは、その横断歩道や交差点で横断しましょう。また、道路の斜め横断や車両等の直前・直後の横断は禁止されています。
- ◎ 道路を横断する時は「渡るよサイン」(※)で周囲に道路横断の意思を示すとともに、横断前の左右確認はもちろん、横断中も車が近づいて来ていないか確認しましょう。  
※ 「渡るよサイン」とは、手を上げる、目で合図を送るなど歩行者がドライバーに横断意思を伝える様々な動作の総称を言います。



## 重点2 夕暮れ時以降の早めのライト点灯やハイビームの活用促進と飲酒運転等の根絶

### 早めに前照灯を点灯し、ハイビームを活用しましょう

- ◎ 暗くなってきたと感じる前に、意識的に点灯しましょう。前照灯の点灯は、暗い道を照らす以外にも、自分の車の存在を周囲の車や歩行者に知らせるために有効です。
- ◎ 暗闇の中に歩行者がいるかもしれません。ハイビーム（走行用前照灯）とロービーム（すれ違い用前照灯）をこまめに切り替え、危険を早期に発見し、交通事故を防止しましょう。



### 飲酒運転は絶対にしない、させない、許さない

- ◎ 本年7月末現在の交通事故発生件数は19件、死者0人、負傷者25人でした（死者数以外は速報値）。飲酒運転は、悪質で危険な犯罪です。家族、友人、会社、飲食店などで協力し、飲酒運転を根絶しましょう。

## 重点3 自転車・特定小型原動機付自転車利用時のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底

### 自転車のヘルメット着用と安全確保

- ◎ 本年7月末現在の自転車事故は昨年に比べ、発生件数、死者数、負傷者数全て減少しています。（死者数以外は速報値）。
- ◎ 自転車事故による死者の約5割は頭部に重大な傷害を負っており、ヘルメットの着用は万が一の事故の際、頭部への衝撃を軽減し、命を守ることに繋がります。自分の命を守るため、自転車を利用する際はヘルメットを着用しましょう。
- ◎ 自転車ヘルメットは、安全性を示すマーク（SG、JCF、CEマークなど）の付いたヘルメットを着用し、自転車を安全に利用しましょう。



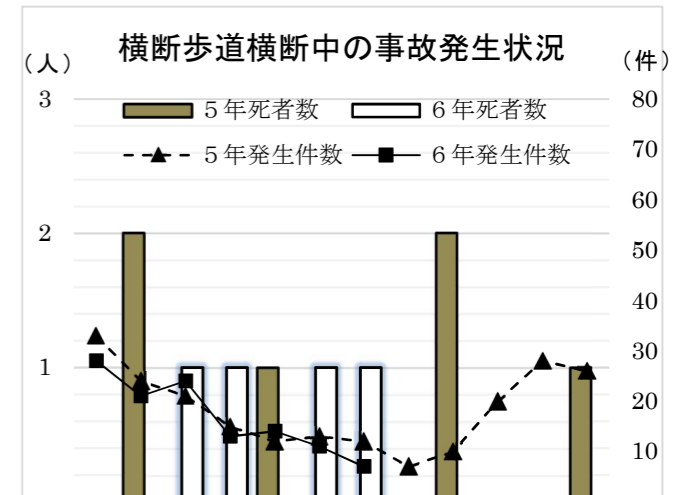
### 特定小型原動機付自転車について

- ◎ 特定小型原動機付自転車を利用する際は、ヘルメットを着用し、車道の左側端を通行するなど、交通ルールを守りましょう。  
また、交通事故を起こした場合は、110番通報するなど確実に警察に届け出をしましょう。



# 止まって！ 取組重点期間 9/21(土)～30(月) 通年運動 横断歩道キャンペーン

- ◎ 本年7月末現在の横断歩道横断中の歩行者事故発生状況は、昨年に比べ、発生件数、負傷者数ともに減少していますが、死者数は増加しています（死者数以外は速報値）。
- ◎ 令和5年9月中の横断歩道横断中の死者は2人（前年比+2人）で、死者は、65歳以上の高齢者が2人（前年比+2人）でした。



横断歩道で止まらない。  
それ、歩行者への交通ハラスメント。  
**違反です。**



動画CM公開中！

